

**富山県 立山カルデラ砂防博物館ホームページリニューアル等業務に係る
公募型プロポーザルにおける審査基準**

区分	評価項目	配点
企画内容	・ 現行ホームページの課題分析が具体的かつ妥当であること ・ 博物館の目的・特色（砂防、防災教育、立山の自然等）を踏まえた構成となっていること ・ 来館者層（観光客、学校団体、研究者等）を考慮した情報設計・利用者導線が適切であること ・ 展示案内、イベント情報、アクセス情報等、主要情報の整理・改善方針が明確であること ・ 多言語対応、アクセシビリティへの配慮が十分であること ・ CMSによる更新性向上など、運用負担軽減の工夫が示されていること	30
デザイン	・ 立山カルデラの自然景観や砂防の歴史性を適切に反映したデザインであること ・ 公共施設としての信頼性・品位を損なわない表現であること ・ スマートフォン等での操作性（レスポンス対応）が高いこと ・ 文字サイズ、色彩コントラスト等の視認性が適切であること ・ 展示案内、館内案内、アクセス情報等が直感的に探しやすいUIとなっていること ・ 写真・動画等の活用方針が明確で、著作権管理が適切であること	20
提案の独自性	・ 博物館の専門性（砂防、防災、自然保護）を活かした独自の表現・機能が提案されていること ・ 他館との差別化につながる創意工夫（学習コンテンツ、体験型コンテンツ等）があること ・ 利用者分析（アクセス解析等）を踏まえた改善提案があること ・ SNS連携、動画活用、デジタル展示等の付加価値が妥当であること ・ 運用負担軽減（自動更新、テンプレート化等）に関する独自の工夫が示されていること	10
業務実績 実施体制	・ 業務遂行に必要な組織、人員体制を確保しているか ・ 同種・類似事業の実績があり、本業務を確実に実施できると見込まれる事業者であるか ・ 実施スケジュールは妥当か	10
見積価格	・ 次年度以降のランニングコスト（サーバ及びホームページの保守管理業務にかかる費用）が過度の負担にならないこと ・ 見積内訳が明確であり、過不足がないこと ・ 提案内容・機能・品質に対して適正価格であること	30
	合計	100